

再建だより (第8号)

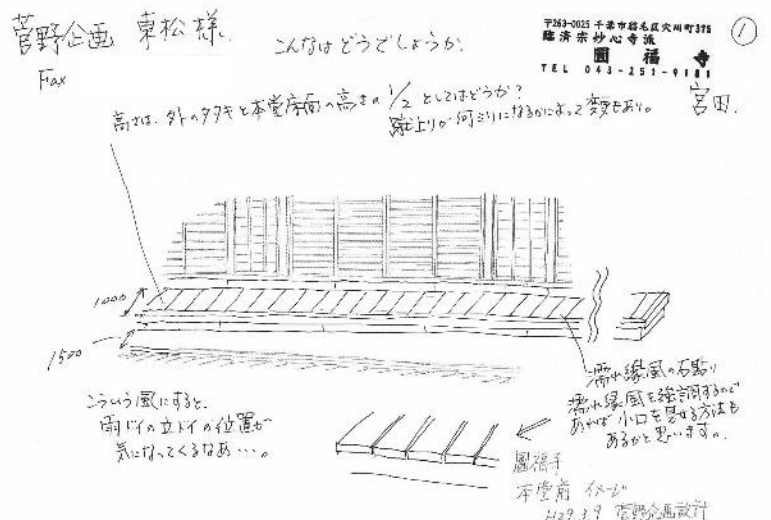
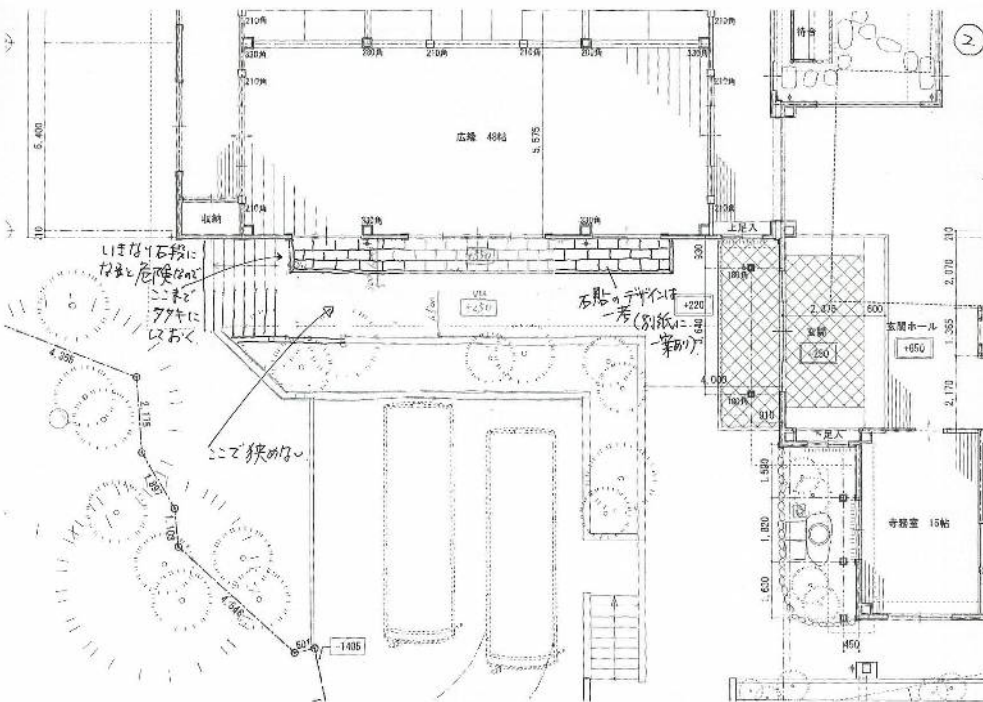
再建スケジュール

- 再建工事のスケジュール
- 施工業者の選定
- 必要書類
- ご寄付の途中経過

本堂玄関前の意匠変更

本堂前面もバリアフリー化するために、庫裏玄関から本堂正面に向かってスロープにする予定でしたが、本堂正面から大人数が同時に入内することを考えた場合、降りたところに傾斜があるのはかえって危ないと思い、前面すべてを濡れ縁風の沓脱に変更することにいたしました。

住職手描きの絵を、設計事務所にファックスで送って、打ち合わせいたしました。(左図と下図)



目次：	
本堂玄関前の意匠変更	1
再建工事スケジュール(1)	2
再建工事スケジュール(2)	4
再建工事の必要書類	6
ご寄付の途中経過	7
ナルくんからのラブレター	7
地を鎮める(ちをしずめる)	8

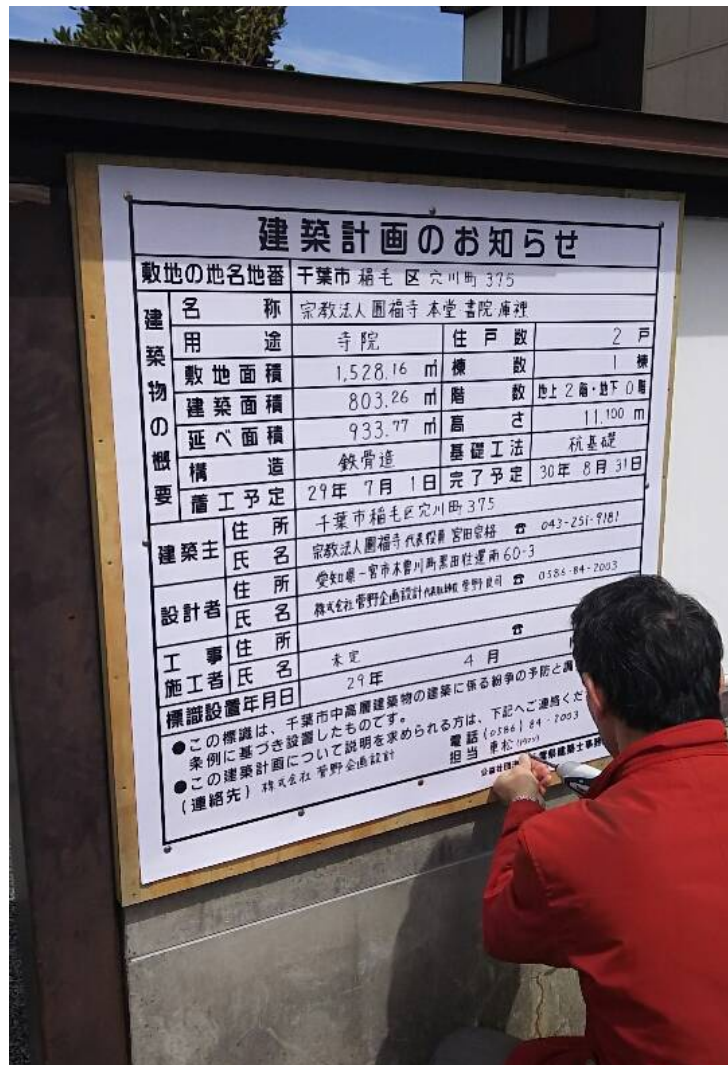
再建工事スケジュール(1)

宗教法人 圓福寺 本堂・書院・庫裡新築工事 スケジュール(改訂)

平成29年		4月	5月	6月	7月
設計	実施設計				
申請	4/12標識設置・設置届 中高層建築物手続き 近隣説明→4/24説明状況報告書提出 近隣説明		5/15確認申請提出 確認申請		
工事			5/8現場説明会 見積	6/3見積提出・開封 見積調整	契約 工事準備 着工

菅野企画設計 H29.04.05

① 標識設置(4月12日)



駐車場の塀に、「建築計画のお知らせ」という標識を掲示し、近隣・通行の人に再建工事を始めることを周知します。

② 近隣説明(4月12日)

このたび再建される本堂の高さが10mを超えるので、近隣へ建築計画の説明が義務付けられています。①の標識設置に合わせて、さっそくご説明にお伺いします。

説明の対象は、日影や境界か

らの距離などを複合的に勘案したものにに基づき、その土地所有者と実際にお住まいの方となり、合計28軒でした。中には遠方にお住いの方もおいでになり、設計事務所さんの方で説明に行ってくださいます。

平成29年4月

宗教法人 圓福寺 本堂・書院・庫裡 新築工事のご案内

近隣各位

この度、千葉市稲毛区穴川町375に「宗教法人 圓福寺 本堂・書院・庫裡」を新築するにあたり「千葉中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例」に基づき下記のとおり、建築計画の概要をご説明申し上げます。参考図面として、付近見取図、配置図、平面図、立面図、断面図、日影図を添付させて頂きましたので、併せてご覧下さい。

1. 建築計画の概要

工 事 名 : 宗教法人 圓福寺 本堂・書院・庫裡 新築工事
 計 画 地 : 千葉市稲毛区穴川町375
 地 域・地 区 : 第1種中高層住居専用地域
 防火指定なし/第1種高度地区
 主 要 用 途 : 寺院
 敷 地 面 積 : 1,528.29㎡
 建 築 面 積 : ㎡
 延 べ 面 積 : ㎡
 建 物 高 さ : 11.10m
 構 造 規 模 : 鉄骨造 地上2階 1棟
 工 事 期 間 : 平成29年7月1日～平成30年8月31日 (予定)
 建 築 主 : 宗教法人 圓福寺 代表役員 宮田宗格
 設 計 者 : 株式会社 菅野企画設計
 施 工 者 : 未定

2. 工事工程表 (予定)

月	平成29年						平成30年									
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8		
仮設工事	●															
工事準備	●															
基礎工事	●															
鉄骨工事	●															
屋根工事	●															
外装工事	●															
内装工事	●															
竣工	●															

3. 工事公害の防止について

<騒音・振動対策について>

関係法令を遵守し、かつ、低騒音・低振動の工法・重機を採用する事により、極力近隣の皆様方の御迷惑とならない様、施工にあたります。

<作業日について>

作業日は月曜日から土曜日とし、原則として日曜日の作業は行いません。又祝日については作業を行いますが、騒音・振動の少ない工事とさせていただきます。

<作業時間について>

作業時間は午前8時から午後7時までとします。但し、振動・騒音の少ない軽作業についてはこれ以外にも行わせて頂く場合があります。

<工事中の安全確保について>

計画地の周囲については仮囲いを設置し、計画建物の周囲には養生シート等の設置を行い、落下物の防止及び各種建築資材の飛散等の防止に努めます。

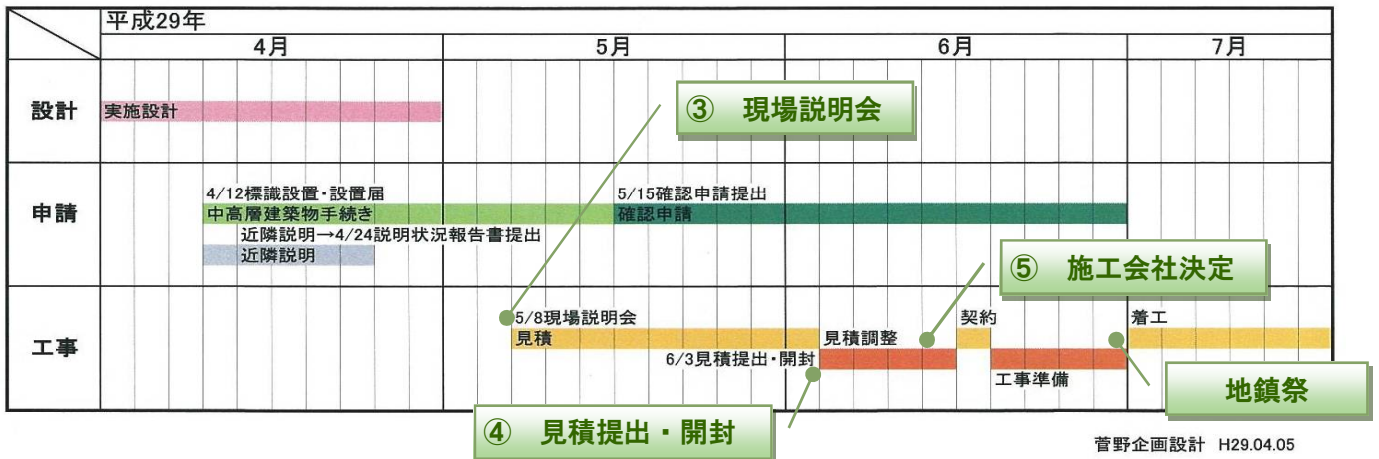
<工事関係車輛について>

大型車輛の出入りについては、誘導員等の配備等により、交通安全の確保に努めます。

近隣説明の内容です。何回かお伺いしてもお会いできなかった場合には、このような文書をお送りしてご説明に代えるそうです。

再建工事スケジュール(2)

宗教法人 圓福寺 本堂・書院・庫裡新築工事 スケジュール(改訂)



③ 現場説明会(5月9日)

「再建だより」第5号でお知らせした施工会社の条件に合致する会社を選定するために、お寺と設計事務所が推薦する会社にアンケートの提出を依頼して、見積りを依頼する施工会社が下記の通り決まりました。(見積提出の都合で、会社名は伏せてあります。)いずれも、社寺建築に実績のある会社です。

これらの会社に対して、5月9日に、個々に現場説明を行います。

宗教法人 圓福寺 本堂・書院・庫裡 新築工事 見積り建設会社 検討一覧表

2017.04.05

会社名	所在地	従業員	資格者	資本金	完工高	自己資本比率
建設	千葉県	77人	一級建築士 13人 一級施工管理技士 27人	3億円	7.2億円	16.5%
組	辞退					
建設	条件を満たすことが出来ない					
工務店	岐阜	350人	一級建築士 14人 一級施工管理技士 39人	5千万円	7.5億円	35.5%
建設	東京支店 東京都	699人	一級建築士 112人 一級施工管理技士 334人	40億円	87.9億円	39.9%
建設側	石川	31人	一級建築士 7人 一級施工管理技士 3人	3千万円	1.5億円	7.4%

施工候補会社の実績一覧

鎌倉 建長寺	禅堂建替工事
多治見 永保寺	伽藍再建工事
越谷 日本文化伝承の館	能舞台新築工事
鎌倉 光明寺	大聖閣再建工事
松島 瑞巖寺	博物館新築工事
鎌倉 円覚寺	宗務本院新築工事
埼玉 平林寺	隠寮・中書院新築工事
永平寺名古屋別院	法堂新築工事
名古屋 熱田神宮	神楽殿新築工事



④ 見積提出・開封(6月2日)

現場説明を受けた施工会社さんに、6月2日までに見積書を提出していただきます。

厳封された見積書は、住職・役員同席のもと、開封されます。

提出された見積書を仔細に検討して、施工会社の候補をお寺が決め、設計事務所に伝えま

す。お寺としては、予算も限られていることなので、安い建築費に越したことはありませんが、安い旅行代金を売り物にした〇〇くらぶのようなこともありますので、適正な見積なのか、実施可能な見積なのかなどを、設計事務所さんが、専門家からのさらなる検討や見積調整をしてくださることになります。



見積依頼書	
平成 29 年 5 月 9 日	
工事名称	宗教法人 圓福寺 本堂・書院・庫裡 新築工事
建築主	宗教法人 圓福寺 代表役員 宮田宗務
工事場所	千葉県千葉市稲毛区穴川町375
地域・地区	第1種中高層住居専用地区、防火指定なし(法22条地域)
工事内容	本堂・書院・庫裡新築工事 山門新築工事 外構工事
工事期間	着工 平成29年 7月 1日 完成 平成30年 8月 末日
支払条件	契約時に工事金額の1割、 3ヶ月毎に出来高の90%、 完成時に残金を支払う。
設計・監理	菅野企画設計 Tel 0586-84-2003 Fax 0586-87-4966
見積り期間	平成29年5月9日(火)～6月2日(金)
見積りの内訳	A 共通仮設工事 B 本堂新築工事 C 書院・庫裡新築工事 D 山門新築工事 E 外構工事 F 設備工事 G 諸経費
見積り金額	消費税込とする。

提出先	宗教法人 圓福寺 (TEL: 043-251-9181) 〒263-0025 千葉県千葉市稲毛区穴川町375 平成29年6月2日(金)の午前中までに提出してください。
提出部数	2部
質疑応答	5月24日(水)迄に疑問内容を菅野企画設計(担当:東松)宛に Faxして下さい。5月25日(木)にFaxにて返答致します。
その他	1) 見積り提出時に主任技術者及び専任監理の経歴書を提出すること。 2) 上記技術者は2年以上請負業者に所属していること。又、兼務可とする。
宗教法人 圓福寺 代表役員 宮田宗務	
株式会社 菅野企画設計 代表取締役 菅野良司	

⑤ 施工会社決定(6月13日)



お寺が決めた施工会社さんの候補に関して、設計事務所さんが比較検討の資料を作成してくださり、それをもとに役員会で協議の上、いよいよ施工会社を決めることとなります。

その後、工事の契約、七月の着工までの間に、地鎮祭の厳修となります。

再建工事の必要書類

宗教法人 圓福寺 本堂・書院・庫裡 新築工事 印鑑書類

(1)事前協議

標識設置届	1部
近隣説明等報告書(正)	1部
開発行為又は建築に関する証明書交付申請書	1部
緑化協議届	1部
省エネ届出書	1部
委任状	1部

(2)確認申請

確認申請書(正・副)	2部
委任状	1部
建築工事届	1部
消防用設備等の工事計画届出書	1部

計 11部

申請関係手数料(確認サービス)

■確認申請時

確認申請手数料 : 200,000円

中間検査なし(用途:寺院、規模:鉄骨2階建て・約900㎡、適判なし)

■完了検査時

完了検査手数料 : 170,000円



モクレン越しの以前の本堂
このモクレンも、今年の花を見せてくれたあ
と、やむなく伐採いたしました。言ってみれば、
この写真はモクレンの遺影です。



ご寄付の途中経過

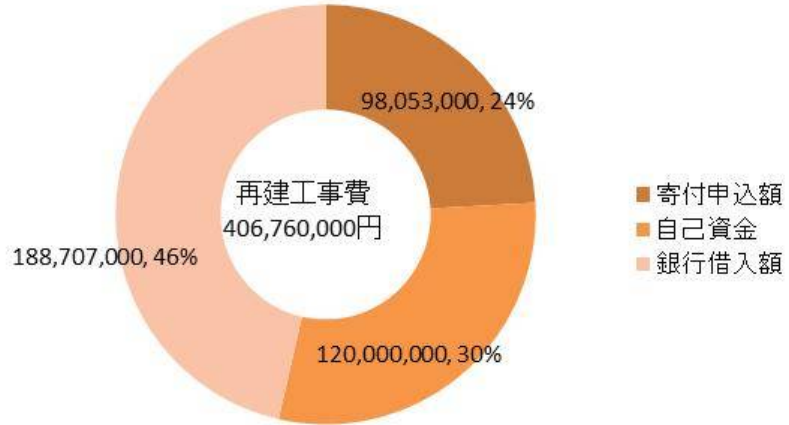
4月10日現在のご寄付状況は、右のグラフの通りです。

ご寄付をお申込みいただいた額は、当初の目標額を上回っておりますが、お申込みいただいたまま、いまだ振込などをされていない方がいらっしゃいます。万が一、お申込みされたことをお忘れになっているのではないかと心配しております。お気づきの方は、早めにお手続きをお願いいたします。

仏像仏具の篤志寄付の方は、なかなか目標額に届きませんが、見かねた知り合いのお寺さんが、使い古しで良ければと言ってくださる仏具があったりして、なんとか必要な仏具を揃えて、仏事に支障のないようにしなければと思っております。

資金計画進捗状況

平成29年4月10日現在



仏像仏具篤志寄付途中経過

平成29年4月10日現在



ナルくんからのラブレター

園長先生へ

ママたちの話を聞いて、ぼくたちも何かできたらいいなと思って、お手伝いをして、お金をためました。お寺で使う「チーン」を買いたいと思っていたけれど、とても高くてびっくりしました!!

園長先生が今一番ほしい物に使ってください。

川口育海 井原咲華、井原空希

お彼岸の法要にお参りに来たナルくんが、恥ずかしそうに、「おしょうさんにラブレター!」と言って、一通のお手紙を渡してくれました。

法要後にみなさんにご紹介させていただきましたが、読みながら目がウルウルしてしまいました。もっと長い手紙だったら、涙がこぼれ落ちるところでしたが、短い手紙で助かりました。

本堂完成のときには、一番に「チーン」と鳴らしてもらおうことにしましょう。



現在の庭の様子
 まだまだ緑が多く見えます。いぶん片づけたのですが・・・これでもまず



以前の庭の様子

出入りの石屋さんが、使っていないときはお貸ししますよと言ってくれて、クレーン付きのトラックを貸して下さいました。

そこで、庭石をせっせと市原別院に運んでいるのですが、掘り起こしてみるとかなりの数です。石庭の解説で、土の上に顔を出しているのは庭石のほんの一部なんですと聞いたことがあります、まったくその通り！と体感しております。

そんなわけで、なかなか庭が片付かずにおります。まだ、椿も数本、大きなつつじ、マンサク、白いボケといった庭木もありますし・・・、私の手だけでなんとかできるのか、次第に不安が募ってきている今日この頃です。。

臨済宗妙心寺派 圓福寺

千葉県稲毛区穴川町375

電話：043 (251) 9181

FAX: 043 (251) 9549

電子メール：oshou@chiba-enpukuji.com

ホームページ： <http://chiba-enpukuji.com>

しず

地を鎮める

施工業者さんが決まると、着工に先立ち地鎮祭を執り行います。着工に先立っての庭片付けも、禪宗のお坊さんとして大切な仕事ですが、地鎮祭は法衣を身につけての大切な法要です。

墓地の開眼供養などでも、浄水・洗米・お塩・お酒をお供えいたしますが、地鎮祭でも同じものをお供えしてお参りをいたします。

そのお供えの意味は、その土地を清めると言えばそれで片付く話かもしれませんが、浄不浄を区別していないはずの仏教ではおかしな話になってしまいます。

更地にはすぐに雑草という新たないの

ちが芽生えます。アリも我が物顔に巣作りを始め、鳥も地面に降りて虫をついばみます。その土地に、私たちの伽藍を建てることによって、たくさんのいのちを奪ったり、生きる場所を奪うことになります。そこで、私たちが生きて行くために不可欠な水やお米・塩といった大切なものをお供えして、その土地を使わせていただくことに感謝の意を表すのだと思います。

伽藍再建で、もともと本堂があった場所に建てるわけですから、清めるなんていう必要はないのですから・・・。

